

ぐりやマニア

ちょっと
ディープな
ふるさと愛

「ここで乗りましょう！」と勢いよくSLに乗り込んだバービーさん。アンニュイな表情の意図するものは…?

「部活帰りに友達とよくあいうすの家でアイスのダブルを食べて『大鵬』でネギみそラーメンの大盛りを食べてましたね。そのあと家の晩御飯も食べるのに笑」

栗山公園をぶらりと歩きながら、思春期のキョんキョんする思い出、小さい頃にロバに手を噛まれた(ー)思い出を振り返り、栗山への思いを話してくれました。

「2、3年くらい前かな。ドラマの仕事で故郷を守ることの難しさ、大切さに気付かされることがあったんですよね。ちょっと甥っ子も産まれたりして、その頃から栗山を盛り上げたいと思い始めたんです」

栗山には美しい景色がある、おいしいものがある、素晴らしい技術がある、労働力がある、空き家がある。これらをもっと多くのの人に広めたい。そんな思いが募り、町おこしの相談をしに元日から役場を訪れたとい

「まず動かなきゃって。小さいことをコツコツと、もしいけれどジャンプだってできるんです。私も、みんなも」

そう熱く語りながらも「でも」と、こう続けました。

「描いている未来図は人それぞれだからとにかく今は町の人の声を聞きないうて。それもあつて、ちよくちよく帰ってきてるんです」

目指すのは栗山で暮らす人が納得する町づくり。そして最後にこんな頼もしい一言を残してくれました。

「栗山の未来？ ワクワシかないですよ！ 今はベストな方向を探っているところですが、妄想で終わらせません！」

バービーさん、栗山で飛ぶ!?

「ぐりエイト」が集まる
雑貨店＆フリースペース

2017年9月、旧広瀬商店が「ぐりエイト」する人のためのマーケット＆休憩スペース『ぐりやまクリエイターズマーケット』として生まれ変わりました。

この店舗の運営主体は栗山町。町では2015年から継続して、栗山町の発展と、若者層の移住定住を推し進めるために、町民のみなさんをはじめ、町外の方たちへのアンケート調査やワークショップを実施。これからのまちづくりのための合言葉として「ぐりエイト」



ぐりやまクリエイターズマーケット
(不定期営業)

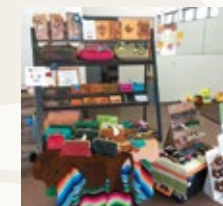
■場所:旧広瀬商店(栗山町中央3-6)
■2月は毎週木曜日営業(2/1、8、15、22)



2月のワークショップ

○2月4日(日)『Luna Peridot』革小物販売、
レザークラフト体験500円～

○2月25日(日)『軟石や』札幌軟石でつくる
雑貨販売、アロマストーン絵付け体験
1,000円 等



LINEで来店ポイントを貯めよう!

LINEで『ぐりやまクリエイターズマーケット』を友達登録! 来店ポイントを貯めると、5ポイントで手触りふわふわの「ぐりエイトするまち 栗山町タオル」をプレゼントします。

登録は
こちら

→LINEの検索窓で「ぐりやま」を検索
→LINE ID「dkt3284s」を検索



読者プレゼント

本誌についてのアンケートにご協力ください。お答えいただいた方の中から抽選で20名様に、栗山町在住の陶芸家、石川進一さん(SUSU窯)謹製の「ぐりエイトするまち 栗山町 オリジナルぐり型とぐり」をプレゼントします。

■回答期限:2018年3月31日(土)まで



アンケートはこちら
<https://ssl.form-mailer.jp/fms/f396a752552833>



ぐりやマニアからのご挨拶

みなさんはじめまして。本誌「ぐりやマニア」は栗山町の若者定住推進プロジェクトの一環として定めた合言葉「ぐりエイトするまち 栗山町」のもと、栗山町民のみなさんにはもちろん、栗山に興味があるみなさんには「栗山の新しく、ふか〜い情報」を知っていただくために制作したフリーペーパーです。

住んでいても、知っているようで知らないこと、気付かなかつたすこ〜いこと、この町には胸を張って自慢できるような資産がたくさんあります。私たちは、そんな栗山町の魅力を、もっともっと広げていきたいと思っています。ぜひみなさん、この町の良いところ、好きなところをどんどん人に伝えて、まちぐりに協力していただければ幸いです。



この事業は
サマージャンボ宝くじの
収益金を活用して
実施しています。

本誌について、ぐりやま若者シティプロモーションについてのお問い合わせ

栗山町若者定住推進室

TEL0123-73-7521 FAX0123-72-3179



ぐりやまほっとらいふ



ぐりエイトするまち
山町
KURIYAMA TOWN

自慢の米こうじと醤油、ほん酢。栗山町内では『味道広路』『K・KITANO』『仲井果実店』『値ごろ市』で販売中。



「町の人に愛される醸造屋になりたい」
池下雄介さんは全国でも数少ない醸造蔵を、ここ栗山で営んでいます。大手食肉メーカー等、企業へ醤油や味噌などを卸す一方で、今、池下さんが力を入れているのは米こうじ。昨今の甘酒ブームもあり、味噌作りや飯寿司などの昔ながらの使い方に留まらない、使用用途の広がり可能性を感じたのだとか。そこで最近、北海道で良質な商品を作る人気店とのコラボレーションにもチャレンジしています。北海道産素

ハッとする米こうじ、栗山にあります

知ってますか？ 蝦夷ノ富士醸造

材を使ったジャムやデップなどを製造販売する有名メーカーの商品に使用する靴として採用されているほか、札幌で工場とカフェショップが一体となった店舗を設けている「サタデイズ チョコレート」では、「蝦夷ノ富士醸造」の米こうじを使ったチョコレートドリンクが期間限定で販売される予定。積極的に米こうじの新しい使い方を提案し続けています。米こうじの未知の可能性を追い求めるかたわら、ご家庭で使いやすい商品の販売もしつつありと行っています。池下さんおすめの米こうじの食べ方はやはり甘酒。糀かつくるレシピはいくつかありますが、蝦夷

合同会社 蝦夷ノ富士醸造

〒069-1521
北海道夕張郡栗山町錦3丁目130
TEL0123-76-9135 FAX0111-351-5359
Email info@ezofuji-brewing.co.jp

◎米こうじは栗山町内なら配達も可能。
お気軽に電話を。



米作り体験の、楽しい締めくくり

冬も元気に、ハサンベツ里山体験

田植えから、草取り、稲刈り、脱穀と米作りを「から学ぶ」ふる里山くり山の米づくりも3年目。これは、雨煙別小学校の環境教育リーダーである諸橋淳さんが、暮らしの要である「食」を身近に感じてもら

おうと企画した里山体験です。自然との触れ合いはもちろん、釘、紐、小刀などの道具との触れ合いも子供たちにとっては新鮮な学びの一つ。初夏から秋にかけて、泥だらけになりながらも育てたお米は3俵分となり、諸橋さんも「今回は豊作でできがいね」と太鼓判を押す収穫となりました。

「ゼーのーよいしょー」威勢のいい声が響く、冬の雨煙別小学校。この日は米作り体験の最終章である、餅つきが行



自然と学びを組み合わせたアクティブラーニングの取り組みは全国的に広がっているものの、小中学校の教育に特化したプログラムは栗山ならではのもの。2月、3月は「スノーシュー体験」「イグルクづくり」など冬を楽しむプログラムを続々企画しています。

雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウス

〒069-1503
北海道夕張郡栗山町宇雨煙別1-4
特定非営利活動法人 雨煙別学校
TEL/FAX 0123-72-1696

イベント情報はHPをチェック！
<http://uenbetsu.jp/>



大島真歩ちゃん(8才)

「バービーだー!!」突然の登場に歓声が響き渡る体育館。児童と先生と記念撮影。



バービー
じゃないよ〜



キャバV!!



はい、
アメちゃんだよー

次に訪れたのは、中学生時代の恩師が勤務する栗山町立角田小学校。当校の教頭となつた堀文彦先生と、当時のこと、これからの栗山のこと、ゆっくり話してもらいました。

バービーさん、恩師に会いにゆく

角田小学校サプライズ訪問!



久しぶりの再会に盛り上がり、まさかの知事選出馬(!?)の話に…。

しぶりに感じしないなく笑」
「バービー」教頭先生になられててびっくりですよ。昔はカッコよくてみんなの憧れの先生で」
堀「ははは笑。バービーは当時シャイで可愛らしかったよね。今はのっちょけつぷりが信じられないくらい」
「バービー」そうそう、私可愛かったんですよ笑」
笑。逆に中学生の頃から変わらないと思うところはありますか？
「バービー」思い返すとその頃から創作活動が好きだったのか

も。学校祭でベードレスを作って大賞をもらったことがあったんですけど、今も洋服をデザインしたり作ったりすることが好きなんですよね」
堀「じゃあ、うちのヨサコイチーム(くりやまOH!!夢乱咲)の衣装作ってよー」
「バービー」かなり過激なデザインになりますよー」
堀「それはダメだ!!笑」
「バービー」ですよね」
堀「よくこつちに帰ってきてるんだって?」
「バービー」そうなんです。実家で休んだり、あとは同級生と集まったりしてますね」
それは同窓会的な目的で?」
「バービー」それもあるんですけど、栗山のために何ができるかを話し合ふ会でもあるんです」
堀「いやーうれしいね」
「バービー」私、栗山の未来を考え始めると妄想が止まらなくて一日経っちゃうんですよ。たとえば、庭のきれいな町にしたらどうだろうとか、思い出横丁を作ったらどうだろうとか…」
堀「すばらしいじゃない。ちょうど今、授業でも町おこしを取り上げてるんだよね。要はパフェを考案する子がいたり、子どもならではのアイデアがバンバン出てきて面白いの」
「バービー」栗スイーツいいです

バービー (フォーリンラブ)

言わずと知れた栗山町出身のお笑い芸人。北海道栗山高等学校卒業後、進学のため上京し、現在はフタナベエンターテインメント所属。大人から子供まで幅広く人気を集める。多忙を極める今も、休みを見つけては栗山町に帰省している。



て、バービーさんは重要なキーパーソンになりそうです。堀「こんな影響力のある人が、栗山を盛り上げようとしてくれているのはありがたいね」
「バービー」いや、私の影響力なんてまだまだ：町長や知事じゃないんですから」
堀「どうやるの?」
「バービー」：え？、知事？いやいやいやいや、ないですよ!笑」
ね!そしてちびっこに町おこしの大切さを教える、というのがすい。これは大事なことでと思います」
これからの栗山にとつ

堀文彦教頭と息のあった「イエス、フォーリンラブ」